

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20801	庁舎管理費	予算	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画		市長公約
	款			2	総務費	分野		2	行財政運営		実施計画事業	本庁等管理事業、庁舎施設等維持修繕・改修事業	
担当課	財務部 管財課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	H26実施計画額		千円	
	2463			目	8	財産管理費		施策	2		行政能力の向上		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	継続的な修繕を行うことにより施設の長寿命化、維持管理経費のコスト削減を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	設備運転保守委託業者と毎朝10分程度の打ち合わせを行い、修繕箇所の早期発見及び修繕を行う。 ・各種法令に伴い、建物の点検・管理を実施する。(特定建築物、防火対象物としての点検・管理) ・省エネ、リサイクルの推進により温室効果ガス(CO2)の排出量の削減を図る。
	対象者数					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 省エネに対する取り組みにより、庁舎全体(支所庁舎含む)の使用電力量を前年度比で約2%の削減を実施。 庁舎で使用する燃料(庁用燃料)の使用量を前年度対比で約1%の削減を実施。 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	庁舎修繕箇所数 (100万円以上の修繕、工事)	箇所	目標値	0	0	5	2
				実績(見込)	3	0	4	
				算出根拠等	達成率(%)			
	活動指標	建物の点検回数 (空調設備、電気設備、消防設備、器具設備の点検)	回	目標値	241	242	245	245
				実績(見込)	241	242	245	
				算出根拠等	各種法令に基づく点検			
	成果指標	年間使用電力量	kwh	目標値	2,962,000	2,932,000	2,902,000	2,872,000
				実績(見込)	2,912,351	2,856,883	2,902,000	
				算出根拠等	目標値電力量(kwh)/当該年度使用電力量			
	成果指標	庁舎燃料年間使用量	ℓ	目標値	275,000	272,000	269,000	266,000
				実績(見込)	232,749	230,511	269,000	
算出根拠等				目標値使用燃料(ℓ)/当該年度使用燃料				
補足				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				

補足
・庁舎の修繕については、機器状態を検証の上予算執行している。
・電気使用量等、エネルギー使用量の削減について、省エネルギー法にて推奨されている年1%以上の削減を目標とした取り組みを実施している。

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	電気・燃料使用量の削減は成功しているが、更に省エネを推進するため、省エネ機器導入の検討と併せて、電気料金契約単価の変更など、各種契約内容の見直しも検討する必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		引き続き、省エネ、節電に努める。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	支所庁舎も含め、施設及び設備の現状を把握し、計画的な修繕により庁舎の長寿命化を図る。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	291,373	278,581	307,903	350,330
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	3,123	3,000	3,343	3,804
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	庁舎全般に関する維持・管理	要求のポイント	庁舎の維持管理・設備の更新	事業実施の課題	施設の長寿命化によるランニングコストの削減
------	---------------	---------	---------------	---------	-----------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		307,903	350,330	42,427	328,890	328,890	・事業内容を精査 ・要求箇所の緊急度を考慮し、必要な事業費を確保	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	74,512	80,270	5,758	80,720	80,720		
	一般財源	233,391	270,060	36,669	248,170	248,170		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20810	車両管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想的着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	2	行財政運営		
担当課	財務部管財課		内線	項	1	総務管理費	H26実施計画額	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	千円	
	2463			目	8	財産管理費		施策	2	行政能力の向上		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	効率的な運用を実施し、車両台数の適正化を図る。 クリーンエネルギー自動車の導入を促進する。	概要	事業の実施手法(手段)	市有車両、リース車両の保有管理と市全体の効率的な配置をする。 新規車両の導入にあたってはクリーンエネルギー自動車の導入を促進する。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	プラグインハイブリッド自動車2台を導入した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	車両台数	台	目標値	555	540	534	527
				実績(見込)	540	534	529	
				算出根拠等	達成率(%)	97	99	99
	活動指標	クリーンエネルギー自動車の導入台数	台	目標値	-	-	-	6
				実績(見込)	1	2	6	
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
補足			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	効率的な車両の運行、PHVハイブリッド車、電気自動車などクリーンエネルギー自動車の導入が必要である。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	引き続き、車両台数の適正化を図り、プラグインハイブリッド車などクリーンエネルギー自動車の導入を促進する。 平成25年度中に、電気自動車1台、プラグインハイブリッド車5台を導入。			
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	引き続き適正な車両管理に努めるとともにクリーンエネルギー自動車の導入を推進する。	
		縮小		
		廃止検討		
	○ 維持・改善	拡大		(担当課評価に同じ)
		縮小		
		廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	40,156	40,113	45,608	58,430
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	430	432	495	634
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	市有車両、リース車を保有管理し、効率的な配置を実施。 新規車両については、クリーンエネルギー自動車の導入を促進する。	要求のポイント	寒冷地であること等地域の特性にあわせたクリーンエネルギー自動車の導入	事業実施の課題
------	---	---------	------------------------------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		45,608	58,430	12,822	52,228	52,228	・事業内容を精査 ・クリーンエネルギー自動車の導入に要する経費を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	1	1	0	1	1		
	一般財源	45,608	58,430	12,822	52,227	52,227		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20820	市営墓地管理費	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画		市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	6		環境・衛生	実施計画事業	
担当課	財務部 管財課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	快適に暮らせる環境を整備する	H26実施計画額	1,500 千円		
				2460	目	8		財産管理費	施策		4	公衆衛生の向上	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	墓地利用者	どうしたいのか(意図)	市営墓地の維持管理 清掃や支障木の処理を徹底し平穏な場所となるよう適正な管理を行う	概要	事業の実施手法(手段)	市営墓地の通路清掃、草刈、支障木の伐採等
	対象者数	4,700 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果面	活動指標	市営墓地使用者募集	回	目標値	2	2	2	2
				実績(見込)	2	2	2	
	活動指標	市営墓地区画数	区画	目標値	4,800	4,800	4,800	4,800
				実績(見込)	4,690	4,692	4,706	
	成果指標	永代使用許可実績	区画	目標値	110	110	108	94
				実績(見込)	16	14	17	
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	98	98	98	
				実績(見込)				
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	15	13	16	
				目標値				
補足			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	敷地内の草刈りや通路の清掃等、必要に応じた適正な維持管理の継続。
--------------------------	----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	通路清掃や草刈、支障木の伐採などを随時対応している。 また、宇津江墓地については、トイレ清掃も行っている。 前期(6月)は、108区画を募集し、12区画の申込みが有り、後期は11月募集。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	1,414	1,326	1,550	1,550
受益者1件当たり(円)	(A/B)	301	282	330	330	
受益者	(B)	4,700	4,700	4,700	4,700	

5 予算編成(Action2)

事業内容	墓地の清掃、草刈、支障木の除去	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,550	1,550	0	1,550	1,550	-要求どおり	-財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	1,550	1,272	△ 278	1,270	1,270		
	一般財源	0	278	278	280	280		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20825	庁用事務管理費	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進を目指して	根拠計画		市長公約
	種別			2	総務費		分野	2		行財政運営	
担当課	財務部 管財課		予算	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素な効率的な行政運営を行う	H26実施計画額	
				目	8	財産管理費		施策	2		行政能力の向上

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎で使用する事務消耗品及び事務機器について、適正な管理等により経費削減を行う。 ・グリーン購入を推進し、環境に配慮した購入を行う。 	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙、印刷機インク等事務用消耗品の購入 ・事務用封筒の作成及び広告掲載の実施 ・事務機器の借上、修繕 ・グリーン購入の推進
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙、印刷機インク等事務用消耗品の購入 ・事務用封筒の作成及び広告掲載の実施 ・事務用機器の借上(コピー機 27台、印刷機等 10台) ・老朽化によるシュレッター購入(2台) 						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
活動指標	コピー用紙(再生紙)の購入	枚	目標値	11,389,000	13,717,000	13,579,000	13,440,000
	算出根拠等	目標値=エコオフィス削減目標値	実績(見込)	13,856,125	14,831,000	13,579,000	
活動指標	グリーン購入適合品購入割合(管財課購入分)	%	目標値	100	100	100	100
	算出根拠等	全購入数÷適合品購入数	実績(見込)	100	100	100	
成果面			達成率(%)	122	108	100	
	算出根拠等		目標値				
成果面			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果面			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
成果面			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
成果面			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
・コピー用紙(再生紙)の購入について、エコオフィス削減目標値はH17年度の実績値を基準とし、H19～H23年度までに-5%削減することを目標としているが、H17年度は合併前の支所におけるコピー用紙の在庫が多かったことにより購入枚数が少なかったため、H23年度の目標値はH18年度の実績値を基準とした。H24、H25、H26年度の目標値はH23年度の実績値を基準とし、H24はH23実績値の-1%減、H25は-2%、H26は-3%減した数値とした。							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の使用枚数を減らすため、両面印刷および縮小印刷を徹底する等職員への周知を行う。 ・コピーの使用目的に応じて単価が安価な印刷機を積極的に使用することを職員に周知し、事務用機器の使用料のコスト削減に取組む。 ・事務用封筒の作成および封筒への広告掲載の実施。 	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・事務用機器の更新および職員への周知等により、印刷物総量減、使用料の削減等、コスト削減に引き続き取組む。 ・事務用封筒への広告掲載により自主財源の確保に引き続き取組む。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	28,259	27,824	32,170	31,557
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	303	300	349	343
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	庁用事務に必要な消耗品、備品等の購入及び借上	要求のポイント	事業実施の課題	事務用機器の適正な配置及び管理による印刷物の総量減、使用料の削減等の経費削減
------	------------------------	---------	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	32,170	31,557	△ 613	33,070	33,070	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	441	441	0	451	451		
一般財源	31,729	31,116	△ 613	32,619	32,619		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20830	市有物件関係事務費	予算	会計	1	一般会計	政策	7	構想の着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	2		
担当課	財務部管財課		内線	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	実施計画事業	H26実施計画額
	2463	目		8	財産管理費	施策		3	行政改革の推進		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	市有財産(建物等)の火災・災害時の財政負担の軽減	概要	事業の実施手法(手段)	火災・災害等のための損害保険加入(全国市有物件災害共済会等)
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	保険加入及び共済金受給。							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	加入状況	件	目標値	1,649	1,648	1,637	1,654	
活動指標	算出根拠等			実績(見込)	1,649	1,648	1,637	
	共済金受給件数	件	目標値	0	0	0	0	
成果面	算出根拠等			実績(見込)	5	8	4	
	達成率(%)							
補足	算出根拠等			目標値				
	達成率(%)							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	加入時の市有財産(建物等)の精査を実施し、適正な加入をすることにより、火災・災害時の財政負担を軽減する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	引き続き加入時の市有財産(建物等)の精査を実施し、適正な加入をすることにより、火災・災害時の財政負担を軽減する。火災・災害等の防止に努める。
	○ 維持・改善	
二次評価	拡大	(担当課評価に同じ)
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 18,973	18,876	19,040	18,299
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 203	203	207	199
受益者	市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	火災・災害等のための建物総合損害共済への加入	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	19,040	18,299	△ 741	18,340	18,340	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	19,040	18,299	△ 741	18,340	18,340		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20835	財産管理関係事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	2	行財政運営	実施計画事業	
担当課	財務部 管財課		内線 2460	項	1	総務管理費	基本施策	1	簡素で効率的な行財政運営を行う		H26実施計画額	千円
	目	8		財産管理費	3	行財政改革の推進						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	市有財産(普通財産)の適正な管理	概要	事業の実施手法(手段)	市有財産(普通財産)の適正な管理を行うため、不要な財産については測量等を実施の上、公売等により売却を進める
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指標名	単位	目標・実績			
			H23	H24	H25	H26
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	不要建物の解体(旧高根中学校ほか)、売却予定地の測量(国府支所跡地ほか)を順次実施し、売却手続きを進める	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	市有財産(普通財産)の有効活用を検討し、不要な財産については解体・公売等による処分を進める
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	80,287	54,936	118,664	36,376
受益者1件当たり(円)	(A/B)	860	592	1,288	395	
受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	市有財産(普通財産)の適正管理のための経費及び売却に向けた測量等の実施	要求のポイント	解体工事費の減	事業実施の課題	財産の有効活用を図り、不要な財産については売却を進める
------	-------------------------------------	---------	---------	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		118,664	36,376	△ 82,288	36,897	36,897	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	11,252	11,020	△ 232	11,044	11,044		
	一般財源	107,412	25,356	△ 82,056	25,853	25,853		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	20865	出えん金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想着実な推進をめざして	根拠計画	市長公約
	種別			款	2	総務費		分野	2	行財政運営	実施計画事業	
担当課	財務部 管財課		内線 2460	項	1	総務管理費	H26実施計画額	基本施策	1	簡素で効率的な行財政運営を行う	千円	
	目	8		財産管理費	施策	2		行政能力の向上				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 中小企業者・全市民	どうしたいのか(意図)	中小企業者のために信用保証業務を行い、これらの者に対する金融の円滑化を図ることを目的として、岐阜県下の自治体がそれぞれ負担するもの	概要	事業の実施手法(手段)	岐阜県信用保証協会への出えん 県内自治体が安全な保証の確保のために出えんするもの (保証債務残高・企業数により按分)
対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指標名	単位	目標・実績			
			H23	H24	H25	H26
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	県内自治体が安全な保証の確保をするため、継続して出えんする	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	県内自治体が安全な保証の確保をするため、継続して出えんする
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	126	131	131	131
受益者1件当たり(円)	(A/B)	1	1	1	1	
受益者	(B)	中小企業・全市民	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	岐阜県信用保証協会への出えん 県内自治体が安全な保障の確保のため出えんするもの	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	131	131	0	131	131	-要求どおり	-財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	131	131	0	131	131		